

第5回 中央団交

（仮）協定書をもって基本合意！個別の賃上げ、適正な料金収受の検証のため1ヶ月ほど休会！



（仮）協定書をもって基本合意は、①政府施策を日港協から荷主団体に文書を出すこと。②お手伝い特例のセーフティーネットについて、具体化する。③週長は、業側の（仮）協定書

全国港湾と港運同盟は、4月26日（水）14時30分から芝浦サードセンター（東京港）において23春闘第5回中央港湾団交を開催した。日港協から（仮）協定書（案）の提案があり、それを受けて組合側は、（仮）協定書をもって基本合意はするも、個別の賃上げ、料金収受の検証のため、調印を取り交わすことが出来ない」と回答し、23春闘中央港湾団交は休会となった。

団交は冒頭業側より、第4回中央港湾団交後、4回にわたり事務折衝を行い、それをふまえて最終回答として（仮）協定書（案）の提案があり、案文の読み上げと説明が行われた。その中で特に、（仮）協定書（案）1.（1）の労働環境整備のための取り組みについて、口頭で発言することから、本日に妥結しな

2020年、大黒ふ頭に入港したダイヤモンド・プリンセス号の乗客からコロナウイルス感染者が発見された以後、4年ぶりの横浜港メーデーとなりました。横浜港メーデーの準備に

文書の変更を求めず、基本的な合意は取り交わすことはできない」と回答した。理由は、賃上げ交渉が各単組・各個別が終わっておらず、（仮）協定書（案）1.（1）①を後押しする責任があるとした。その検証を

再会した団交で真島委員長は、業側の（仮）協定書（案）について基本的に趣旨を理解し、文書の変更を求めず、基本的な合意は取り交わすことはできない」と回答した。理由は、賃上げ交渉が各単組・各個別が終わっておらず、（仮）協定書（案）1.（1）①を後押しする責任があるとした。その検証を

2020年、大黒ふ頭に入港したダイヤモンド・プリンセス号の乗客からコロナウイルス感染者が発見された以後、4年ぶりの横浜港メーデーとなりました。横浜港メーデーの準備に

4年ぶりのシブレット・ホール 第28回 横浜港メーデー

憲法が施行から75年を迎えた5月3日の憲法記念日に、平和や戦争を考える集

平和といのちと人権を！ 5・3憲法集会

第28回 横浜港メーデー

て、各単組・各個別の労使交渉の後押しを要請した。加えて、組合側より賃上げ交渉と適正料金収受、並びに原資確保の取り組みの指示文書を出す。業側は、（仮）協定書を基本合意したこと

ある料金改定を求め、（仮）協定書を添付して各単組・各地区において、地区・個別の料金を取ってほしい旨の押し上げを図っている。日港協として艱難は、事務局で調整することとした。（16時00分終了）

重では「公共の福祉」が無くなって「公益及び公の秩序」に180度転換させられ、全てが自己責任とさせられてしまう。また、現行憲法にはない緊急事態条項では、草案が成立すると、国や公の機関の指示に従う義務が国民に強制させられ、戦前の国家総動員法並みの指示が行われてしまい、

当日、朝早くから準備に奮闘された運営委員の方々に、この場を借りて御礼を申し上げます。来年もよろしくお願ひ致します。

「フリーランス新法」が国会で成立した。フリーランス新法とは、従業員を一人ですべて個人事業主として一人が対象で、契約内容の書面やメールによる開示のほか、一方的な買いたたきの禁止など、取引の適正化を進めることで保護する内容だ。パワハラやセクハラなどの相談窓口の設置や、育児・介護への配慮も盛り込まれている。雇用契約ではないけれど労働者のような働き方の人を守る初の法律であり、そういう意味ではいい法律であると評価できる。ただ、契約締結時に契約内容を明示する義務がないことや、「支払い遅延」を禁じる規定がないこと、罰則が不十分なことなど、よくあるトラブルの防止には不十分な点も多い。『下請法の劣化版』との指摘もある。この法律は与党内の妥協の産物と見て取れる。今後、改良を重ね、実行ある法規制にしていく必要がある。フリーランスの中には、

実際に発注者の指示を受けて働き、労働の対価として報酬を受けるなど、労働者として扱われるべき人が多くいる。最低賃金や残業規制、労災補償などの保護を受ける『労働者』の範囲の見直しが必要だ。現行の基準は40年近く前のものであることから、現在の働き方に即した内容の見直しを求められている。

フリーランスの中には、実際に発注者の指示を受けて働き、労働の対価として報酬を受けるなど、労働者として扱われるべき人が多くいる。最低賃金や残業規制、労災補償などの保護を受ける『労働者』の範囲の見直しが必要だ。現行の基準は40年近く前のものであることから、現在の働き方に即した内容の見直しを求められている。

フリーランス新法とは、従業員を一人ですべて個人事業主として一人が対象で、契約内容の書面やメールによる開示のほか、一方的な買いたたきの禁止など、取引の適正化を進めることで保護する内容だ。パワハラやセクハラなどの相談窓口の設置や、育児・介護への配慮も盛り込まれている。雇用契約ではないけれど労働者のような働き方の人を守る初の法律であり、そういう意味ではいい法律であると評価できる。ただ、契約締結時に契約内容を明示する義務がないことや、「支払い遅延」を禁じる規定がないこと、罰則が不十分なことなど、よくあるトラブルの防止には不十分な点も多い。『下請法の劣化版』との指摘もある。この法律は与党内の妥協の産物と見て取れる。今後、改良を重ね、実行ある法規制にしていく必要がある。フリーランスの中には、

4月28日に『フリーランス新法』が国会で成立した。フリーランス新法とは、従業員を一人ですべて個人事業主として一人が対象で、契約内容の書面やメールによる開示のほか、一方的な買いたたきの禁止など、取引の適正化を進めることで保護する内容だ。パワハラやセクハラなどの相談窓口の設置や、育児・介護への配慮も盛り込まれている。雇用契約ではないけれど労働者のような働き方の人を守る初の法律であり、そういう意味ではいい法律であると評価できる。ただ、契約締結時に契約内容を明示する義務がないことや、「支払い遅延」を禁じる規定がないこと、罰則が不十分なことなど、よくあるトラブルの防止には不十分な点も多い。『下請法の劣化版』との指摘もある。この法律は与党内の妥協の産物と見て取れる。今後、改良を重ね、実行ある法規制にしていく必要がある。フリーランスの中には、